

金城 ヨシヒデだより

NEW KOMEITO 公明党

名護市議会議員 金城善英 議会報告

ごあいさつ



今年も自他共の幸福を心から願い、自分にできることから歩みを進めてまいります。皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

議会報告



金城善英 HP

令和5年の新年を迎え、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年9月11日の名護市議会議員選挙におきましては、皆様の真心のご支援により、6期目の当選を果たすことができました。お世話になりましたすべての方々に心から感謝申し上げます。

昨年2月のロシアによるウクライナ侵略は、世界中に強烈な衝撃と深刻な影響を与え、現在も続いております。あらためて、戦争の悲惨さと平和の尊さを痛感しております。を願うばかりです。

世界中の人々が、幸せに暮らすことのできる地球環境の持続可能な発展を祈らずにはいられません。

一日も早い停戦と平和的解決

質問（1）「子育て応援トータルプラン」について

公明党は今年、2022年11月8日に結婚妊娠、出産から子どもが社会に巣立つまで切れ目のない支援策を掲げた「子育て応援トータルプラン」を発表しました。「子どもの幸せを最優先する社会」を目指し、少子化・人口減少の克

は、令和4年12月1日から12月19日までの会期で行われました。名護市一般会計補正予算（第8号）を含む、市長提出議案20件、報告1件、請願2件、陳情4件は各常任委員会へ付託されました。追加議案として、市長提出議案3件、陳情1件、議員提出決議案1件が審議されました。審査の結果につきましては名護市議会ホームページ「なご市議会だより」第140号（3月初め配布）の議案処理結果一覧をご覧ください。

12月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、子どもの幸せを最優先する社会の実現に向けて

厚生労働省は、今年、2022年11月8日、子宮頸がんを防ぐためのヒトペピローマウイルス（HPV）の9価ワクチンの定期接種を明年、2023年4月1日から開始する方針を決めました。小学6年生から高校1年生までを対象としている「定期接種」に加え、積極的勧奨を差し控えていた期間に定期接種対象だった（裏面へ）

服に向けた具体策として先行実施する妊娠から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に使う「出産・子育て応援交付金事業」が、去る10月28日に政府が閣議決定した総合経済対策に盛り込まれました。子育て支援は待ったなしの最重要課題のひとつと認識しております。そこで、ア、本市における伴走型相談支援やゼロから2歳児への経済支援の取組について、エ、「出産・子育て応援交付金事業」の概要について、イ、出産育児一時金の増額の動きについて、ウ、本市における伴走型相談支援やゼロから2歳児への経済支援の取組について、エ、「出産・子育て応援交付金事業」の概要について、イ、年未までには意見が取りまとめられるウ、健康増進課において、妊娠届時や妊娠7カ月頃に母子包括支援センターにより全ての妊婦への相談支援を実施している。出生後から生後4カ月頃までに新生児訪問・乳児家庭全戸訪問を助産師や保健師等が実施し、子育てにおける情報提供や予防接種など案内を行い、支援が必要な方へは関係機関へつなげるよう継続した支援を実施している。経済支援は未実施エ、安心して出産・子育てができるよう伴走型相談支援と出産育児に係る経済的支援を一体として実施する事業。出産・子育て応援給付金は、妊婦・産婦に対し面談、または、アンケートを行い支給する

(1面からつづく)

方を対象としている「キヤツチアップ接種」でも9価ワクチンを接種できるようになります。そこで、

質問(1) 子宮頸がんワクチン接種に係る取組状況、接種率、周知方法などについて

答弁 令和4年4月から定期接種対象者及びキヤツチアップ接種対象者に対して、パンフレットを個別に通知、市ホームページ、市民のひろばにて情報提供をしている

質問(2) 子宮頸がんワクチンの有効性と安全性について

答弁 有効性は、感染や子宮頸部異形成の予防効果があり、10年以上の長期間持続することを示唆している。安全性は、調査によるワクチン接種との関連性は明らかになっていない

質問(3) 励奨接種停止期間中の未接種の対象者のキヤツチアップ接種について

答弁 令和4年3月～令和7年3月までの3年間であれば公費で受けられる

質問(4) 9価ワクチンの定期接種開始(2023年4月1日)の周知について

答弁 今後名護市においては、国からの通知後速やかに対応したい

質問(5) H.P.Vワクチンに関する日本産婦人科学会、日本産婦人科医会及び全国保険医団体連合会の要望について

答弁 5項目の要望が出されており、対応されているものや審議会で検討されるものがある

三、沖縄県立名護高等学校附属桜中学校

について

質問(1) 令和5年4月開校予定の県立名護高等学校附属桜中学校への県内各小学校における入学志願状況について

答弁 定員40人に対する129人の志願者がいるが市町村ごとに公表されていない

四、地域交通サービスの充実に向けて

質問(1) 「スマートシティ名護モデル実装事業のマスタープランの策定について

答弁 今年度より内閣府地方創生推進交付金を活用し取組む。

質問(2) オンデマンドバスの導入について

答弁 現時点では導入の予定はない

五、農水産物供給強化拠点施設整備事業

について

質問(1) 事業の概要、進捗状況、今後の計画、財源、管理運営などについて

答弁 安和地域を整備地とし、1棟2階建ての施設建設を予定で、1階は冷凍冷蔵施設、2階に気象条件等の影響を受けない植物工場を配置

六、大型遊具整備事業について

遊具設置の在り方については、近年、夏場の強い日差しや雨天など天候に影響されず周年にわたり利用できる屋根の設置要望の声が多くあります。また、障がい児童も親しめるインクルーシブ遊具の設置も必要と考えます。そこで、

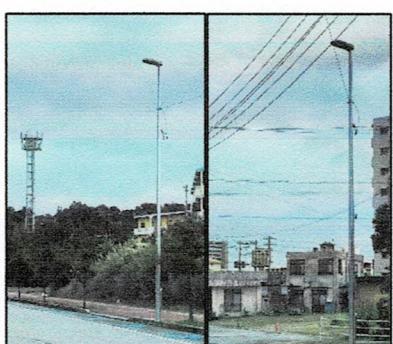
質問(1) 21世紀の森公園周辺エリアへの大型遊具設置の取組状況について

答弁 具体的な施設整備に向けた取組を行う

質問(2) 多世代交流施設整備基本設計における野外遊具設置の在り方について

答弁 ユニバーサルデザインに基づき整備する

七、地域要望から



地域要望の市道大西
大北線へ道路灯2基
が設置されました。
2023・1・3

答弁 沖縄県総務部管財課と調整し、今年度と次

年度に分けて実施予定

質問(2) 田井等739-5前の道路側への防護柵の設置について

答弁 地元および利用者の意見を伺い判断する

質問(3) 真喜屋方面から伊差川方面への南向けの片側車線道路の国道58号において、夕方の渋滞が常態化しているとの声があります。解決策について

答弁 必要な渋滞対策を検討する回答があつた

八、沖縄県北部地域全体の振興発展について

質問(1) 離島や過疎地域を含む沖縄県北部地域全体の振興発展に向けて、渡具知市長の取組と決意を伺う

答弁 今後も北部広域市町村事務組合の理事長として、北部12市町村と連携しながら取組む

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか？
日刊(1ヶ月 1,887円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259